



# 教育が危ない！現場の課題を問う

今年には憲法公布 70 周年の節目ですが、次世代を担う子どもたちの教育現場はどうなっているのでしょうか。今回は、憲法を視点とした基調講演と、障害をもった子どもたち一人ひとりのニーズに応え、共生社会を目指した特別支援教育の現状と課題、今夏より実施される「18 歳選挙権」も視野に政治教育先進国の事例、そして道徳の教科化がどのように進み、子どもたちにどのような影響を与えているか——各分野の専門家からお話いただきます。すべての自治体で首長が招集する総合教育会議が設置され、教育の目標や施策の根本的な方針である「大綱」を教育委員会と協議・調整して首長が策定するという大きな制度改革の流れの中、次世代を担う主権者である子どもたちが学ぶべきことは何か。共に学び自治の現場で実践していきましょう。

とき **2016 年 5 月 20(金)・21 日(土)**

ところ 婦選会館 最寄駅: JR線/代々木駅北口、新宿駅南口・新南口下車徒歩約 7 分 **道順はセンターHP 参照**  
小田急線/南新宿駅下車徒歩約 3 分 地下鉄都営新宿線・大江戸線/新宿駅 A1 下車徒歩約 3 分  
対象・定員 自治体議員及びその支援者、テーマに関心のある人(主に女性)約 40 名(受付先着順)

## プログラム

**第1日 5月20日(金) 開場 12時**

13:00~13:15 ガイダンス・主催者あいさつ

13:15~15:15 基調講演 **教育現場の憲法問題**

首都大学東京准教授 **木村草太氏**

15:30~17:30 講演 **特別支援教育と共生社会～幸せに生きる力～**

筑波大学附属大塚特別支援学校 地域支援部長 **安部博志氏**

17:40~19:00 交流会(自由参加)

**第2日 5月21日(土)**

10:00~12:00 講演 **日本の政治教育の発展のために—ドイツ/オーストリア・モデルの可能性—**

早稲田大学教授 **近藤孝弘氏**

13:00~15:00 講演 **「道徳の教科化」で子どもたちはどうなるか  
～現政権の「教育再生」政策を問う～**

子どもと教科書全国ネット 21 事務局長 **俵 義文氏**

15:15~16:35 ディスカッション

16:35~16:40 閉会

参加費 ■ 16,000 円 (現職議員以外の方は 8,000 円) 交流会参加費は別途 2,500 円

備考 ▼ 参加希望者は **5月16日(月) までに**、①参加費の払込み、②裏面の申込用紙の送付をお願いします。

**お払込みが遅れる場合は必ずご一報ください。**

**[振込み先]** 郵便振替 口座番号 00170-0-561022 加入者名 (公財)市川房枝記念会女性と政治センター

▼原則 2 日間通してのお申込みを優先し、席に余裕があれば 1 日だけの参加もお受けします。

▼納入後の参加費はお返しできません。ご欠席の場合は代理の方にご出席いただけます。もしくは 1 年以内の他のフォーラムに振り替えてご出席いただけます。

▼お申込み、お問い合わせは下記まで。▼講師の都合などにより変更がある場合はご了承ください。

主催：公益財団法人市川房枝記念会女性と政治センター

東京都渋谷区代々木 2-21-11 婦選会館 〒151-0053

電話 03-3370-0238 FAX 03-5388-4633

E-mail fitikawa.moushikomi@fork.ocn.ne.jp URL <http://www.ichikawa-fusae.or.jp>

## 市川房枝政治参画フォーラム2016：教育が危ない！現場の課題を問う

### 講師プロフィール



#### 木村草太(きむら そうた)氏

1980 年生まれ。東京大学法学部卒。現在、首都大学東京教授。メディア出演も多数。著書に『平等なき平等条項論』(東京大学出版会)、『憲法の急所』(羽鳥書店)、『キヨミズ准教授の法学入門』(星海社新書)、『憲法の創造力』(NHK 出版新書)、『憲法学再入門』(共著・有斐閣)、『未完の憲法』(共著・潮出版社)、『テレビが伝えない憲法の話』(PHP 新書)、『憲法の条件—戦後 70 年から考える』(共著・NHK 出版新書)、『集团的自衛権はなぜ違憲なのか』(晶文社)など。



#### 安部博志(あんべ ひろし)氏

群馬県出身。慶應義塾大学卒業。筑波大学附属大塚特別支援学校主幹教諭。特別支援教育士、学校心理士。特別支援教育コーディネーターとして、地域の子どもと保護者、教師の相談・支援にあたっている。これまで巡回した園や小中学校等の学級数は 9,000 を超える。著書に『発達に遅れや偏りがある子どもの本当の気持ち』(学事出版)、『発達障害の子どもの指導で悩む先生へのメッセージ〜結び廻る;つながっていきましょ!』(明治図書)など。



#### 近藤孝弘(こんどう たかひろ)氏

1963 年栃木県生まれ。早稲田大学教育・総合科学学術院教授。博士(教育学)。専門は政治/歴史教育学。ウィーン大学、ポツダム大学、ベルリン・フンボルト大学等でドイツとオーストリアの政治教育・歴史教育について調査・研究。主著に『ドイツの政治教育』(岩波書店)、『自国史の行方—オーストリアの歴史政策』(名古屋大学出版会)、『国際歴史教科書対話—ヨーロッパにおける過去の再編』(中央公論社)、編著書に『統合ヨーロッパの市民性教育』(名古屋大学出版会)など。



#### 俵 義文(たわら よしふみ)氏

1941 年福岡県生まれ。中央大学法学部卒。新興出版社啓林館・東京支社に勤務。その間、啓林館労組副委員長、教科書共闘会議副議長、出版労連書記次長、同教科書対策部長、教科書対策部事務局長、家永教科書検定訴訟を支援する全国連絡会常任委員を歴任。現在、子どもと教科書全国ネット 21 事務局長、立正大学心理学部非常勤講師、出版労連教科書対策部副部長、「歴史認識と東アジアの平和」フォーラム実行委員会事務局長、日中韓 3 国共同歴史編纂委員会共同代表、東アジア青少年歴史体験キャンプ実行委員会代表、マスコミ九条の会呼びかけ人、九条の会・ちばけん呼びかけ人など。

### 参加申込書

ふりがな			
お名前			
連絡先	住所	(〒 )	
	電話	FAX	
	メール		
受講歴	はじめて参加 ・ 前に参加したことがある		
現職議員	自治体名		
	所属会派	党籍 有( ) ・ 無	
議員以外	活動など(	)	
参加費	郵便振替 ・ その他(	)	
払込方法	払込金額	参加費(16,000 円/8,000 円) + 交流会参加費(2,500 円) = 円	
*参加費:現職議員以外は 8,000 円			
参加のきっかけ	議会事務局より ・ 当センターからの案内 ・ 『女性展望』誌上 ・ 当センターHP	その他( )	
備考(要望など)			

FAX 03 - 5388 - 4633